

令和6年度 境町立境小学校 グランドデザイン

本県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性を培う
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力し合う心を育てる

学校教育目標

自ら学び自ら考え人間性豊かなたくましい児童の育成

境町の教育目標

- 他人を思いやり、道徳心のある人間
- 自ら学び、考え、行動する個性と想像力豊かな人間
- 郷土を愛し、感動する心をもつ人間



めざす学校像

- 明るく楽しい学校
- きれいな学校
- 地域と共にある学校

キャッチフレーズ

「(さ)わやかあいさつ (か)しこく輝く (い)きいき活動」

めざす児童像

- 進んで学習する子
- 仲良く励まし合う子
- 健康でよく働く子

めざす教師像

- 子どもを大切にする教師
- 指導力のある教師
- 情熱と使命感のある教師



〈本年度の組織目標〉

「温かい学級経営」を基盤とした、「確かな学力の向上」を図る

①仲間と共感できる居場所づくりの工夫 ②「なぜ?」「わかった!」「もっとやってみたい!」がにつながる授業デザインの工夫

Reserch

Plan

学校教育目標具現化のための3つの柱

Action

思いやりの心を培うために
さわやかあいさつ

確かな学力を身に付けさせるために
かしこく輝く

たくましい心身を育てるために
いきいき活動

1 ウェルビーイングな学級・学年づくり

- さわやかなあいさつ、あったかことばが交わされる雰囲気作り
- いじめはぜったい許さない意識の醸成と安全安心な居場所作り
- 素直に「ありがとう」と言える感謝の心・態度の育成
- 生活の中で4つの因子(やってみよう、ありがとう、なんとかなる、ありのままに)を高める

2 「リーダー・イン・ミー」を生かした教育実践

- 7つの習慣を学ぶ特別活動の実践
- 一人一人のリーダー性を伸ばす活動の工夫

3 インクルーシブの理念に基づいた教育の充実

- 人権集会、人権標語作りの実践による人権感覚の涵養
- 道徳の授業の充実と一般化により、自他を認め合う心を育成
- 一人一人の特性に応じた合理的配慮の工夫
- 特別支援学校との交流等による多様性の理解

4 体験活動の充実

- 学年の発達段階に応じた校外学習・体験活動の実施
- ちよこボラ活動の実践による SDGs 感覚の涵養

5 ジェンダー平等を
実現しよう



10 人々の平等を
かなえてよう



1 基礎基本の定着と学習習慣の徹底

- 学習の約束(姿勢(話の聞き方)・発表の仕方)の習慣化
- 毎日のノート指導による家庭学習の定着(TTの活用)
- 朝の読書時間の確保や読み聞かせによる読書活動の推進

2 探究的な学びを高める授業づくり

- 導入(「なぜ?」「どうして?」に繋がる課題提示)の工夫
- 「読む・見る・聞く・調べる」のインプット活動の工夫
- 「書く・話す・やってみる」のアウトプット活動の工夫
- 振り返りと次への学びに繋がる仕掛けの工夫

3 分かる授業の充実

- 専科授業による専門的知識や技術の向上
- 少人数指導・個別指導によるきめ細かな支援
- UDを活用した授業や交流活動の工夫

4 英語学習の充実

- 「スイッチオン」による英語学習の意欲付け
- SGS事業をとおした全学年の英語力の向上



1 安全安心な学校生活の推進

- 事故防止のための危険予知能力と危険回避能力の養成
- 交通安全教室の実施と危険個所の点検(毎月)の実施
- 状況に応じた避難訓練(地震、不審者、火災、水害)の実施
- 様々な場面を想定した感染症対策の実践

2 体力づくりと健康教育の充実

- 早寝・早起き・朝ご飯の日常的啓発
- 体力テスト結果を基にした体育授業や日常運動の工夫
- 人工芝校庭を生かした遊びや運動の工夫
- 健康診断の結果を生かした取組
- 地域スポーツ等との連携

3 清掃・作業を通した勤労の心の育成

- ひざつき清掃の取組を提唱
- 一人一役による児童一人一人の「出番」を設定

4 学校HPによる情報発信

- 子どもたちの生き生きとした活動の発信



Do

言 評 価

Check

○「あったかことば」が浸透した態度等の肯定的評価:保護者85%、児童95%以上を目指します。(学校評価)
○「いじめはぜったいゆるさない」児童の割合(あてはまる+だいたいあてはまる)「全学年100%」を目指します。(いじめアンケート)
○ボランティア活動の心が育っている児童:80%を目指します。(学校評価)

○「茨城県学力診断のためのテスト」の正答率「茨城県平均以上」を目指します。(県学力診断テスト)
○「家で読書を進んで行っている」児童の割合60%以上を目指します。(学校評価)
○家庭学習の習慣が身に付いている児童:80%以上を目指します。(学校評価)

○「自分の命は自分で守る」児童の割合:98%以上を目指します。(学校評価)
○早寝早起き朝ご飯運動の実践児童の割合:90%以上を目指します。(学校評価)
○体力テスト結果A+Bの割合:45%以上を目指します。(学校評価)

☆ICT:一人一台端末・大型テレビ等を授業や教育活動の中で積極的に活用する

☆働き方改革:

・教職員一人一人が勤務時間外在校時間を意識し、目標値を設定して縮減を図る
・一人一人の児童と向き合う時間の確保に努める ・環境整備を進め、業務改善を図る

☆コンプライアンス確保:境小合い言葉『たいせつですね』の共有と実践

境小の特色

1 情熱ある教職員

「共通理解」「協働意欲」「コミュニケーション」をモットーに、一丸となって児童の教育に全力を尽くします。

2 歴史と伝統ある学校

創立152周年を迎えます。校庭の人工芝化等整った環境整備が進んでいます。ハワイノエラニ小との姉妹校提携を教育活動に生かします。

3 地域の方との連携・協力

地域のたくさんの方々から本校教育にご協力をいただいています。